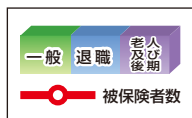
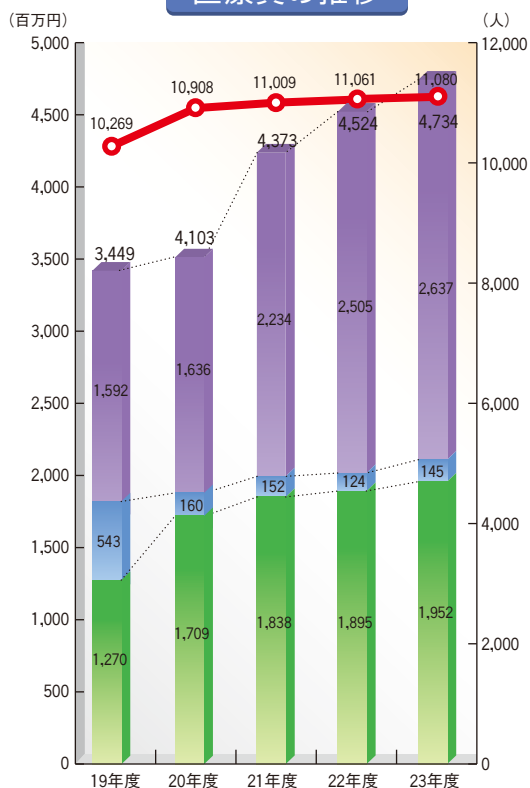


高根沢町

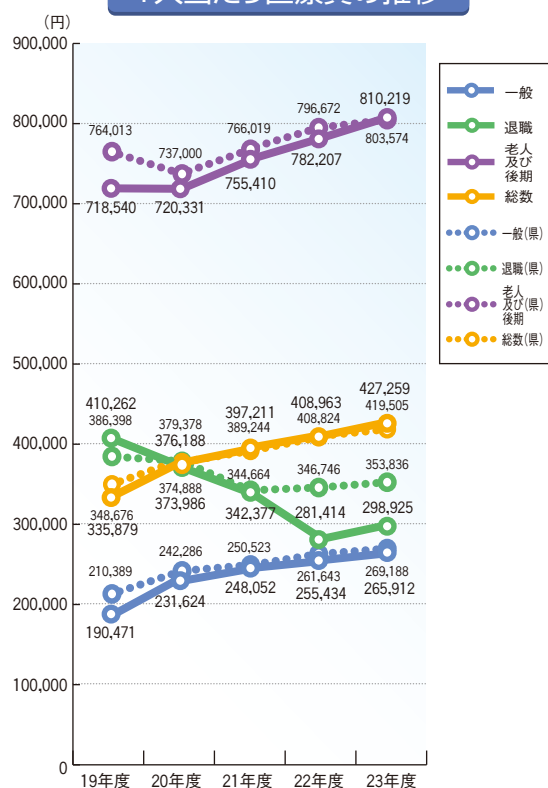
高根沢町



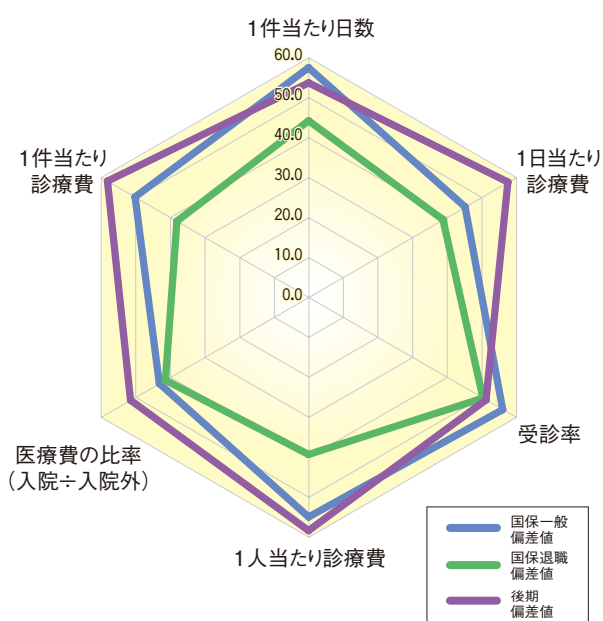
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

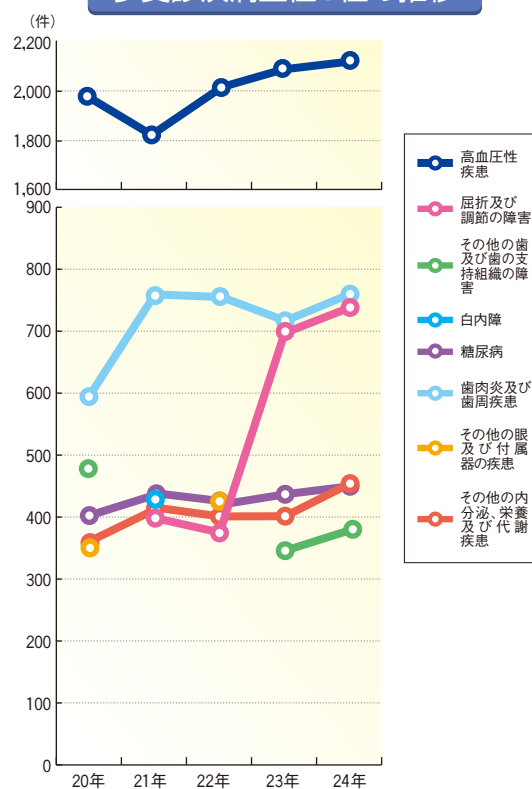


平成23年度
3要素と医療費諸費(県平均との比較)

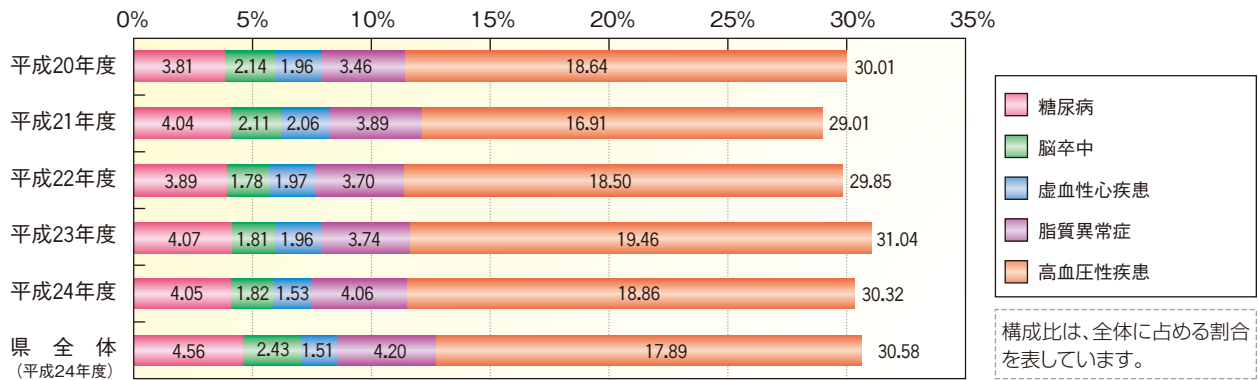


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

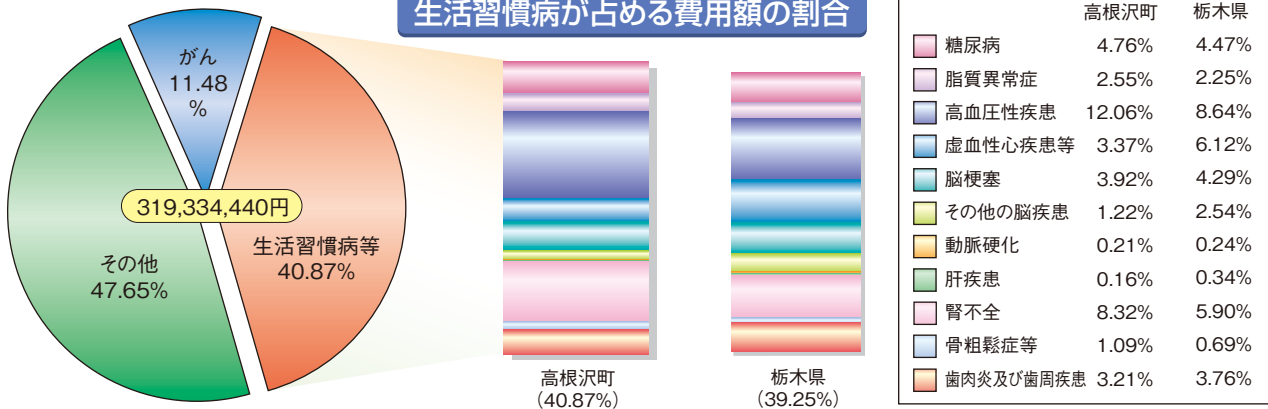
多受診疾病上位6位の推移



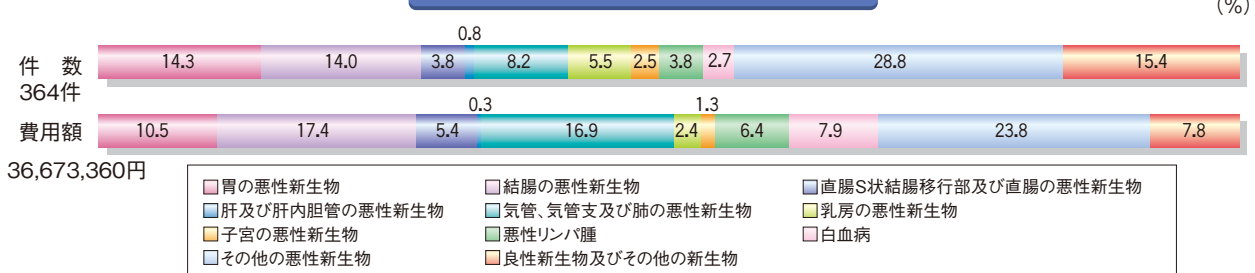
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



高根沢町の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成23年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般1,951,793千円(103.0%)、退職144,979千円(116.8%)、後期2,637,262千円(105.3%)で、全体では4,734,034千円(104.7%)と増加している。()は前年度との比較。

平成23年度平均被保険者数は11,080人で、内訳は一般7,340人、退職485人、後期3,255人である。前年度と比較すると全体で100.2%とほぼ変化はない。

また、平成23年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は427,259円(18,296円増)、一般は265,912円(10,478円増)、退職は298,925円(17,511円減)、後期は810,219円(28,012円増)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、退職は受診率を除いていずれも低い偏差値を示している。後期はいずれも平均を上回っている。

★疾病の状況

平成24年5月診療分において件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位屈折及び調節の障害、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位糖尿病、6位その他の歯及び歯の支持組織の障害で、中でも3位の屈折及び調節の障害は過去5年で増減を繰り返しており、前年と比べ件数はあまり変化がないものの、費用額は1.7倍になっている。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、県と比べると全体の構成は低くなっているが、糖尿病と高血圧疾患は高い割合を示している。

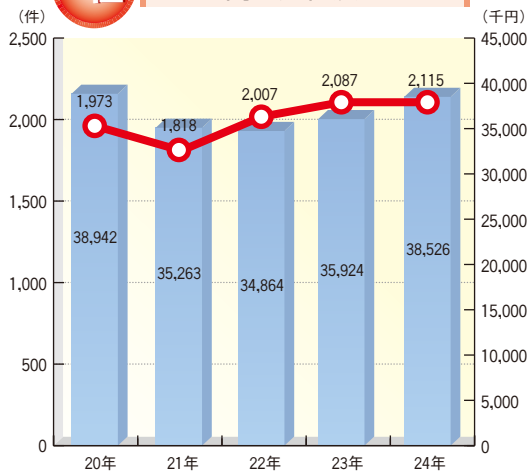
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成24年5月診療分の総費用額が319,334,440円で、がんが11.48%、生活習慣病関連が40.87%を占めている(県全体 がん11.84%、生活習慣病関連39.25%)。費用額が占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患12.06%、腎不全8.32%、糖尿病4.76%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合では、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では胃の悪性新生物、結腸の悪性新生物、費用額では結腸の悪性新生物、気管、気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

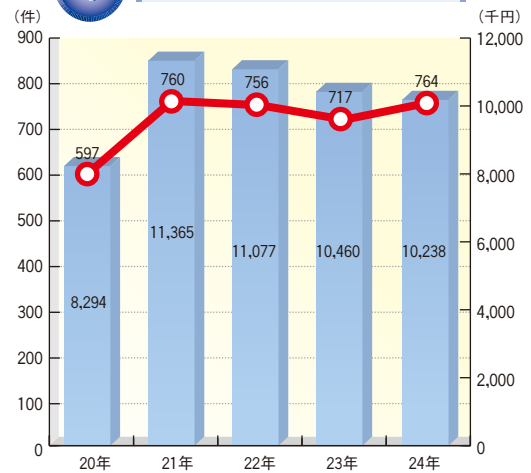
1位

高血圧性疾患



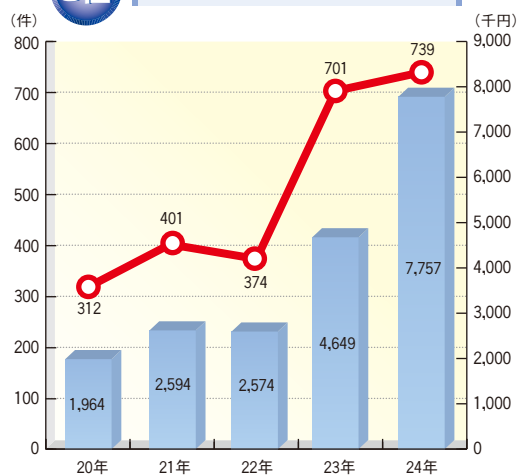
2位

歯肉炎及び歯周疾患



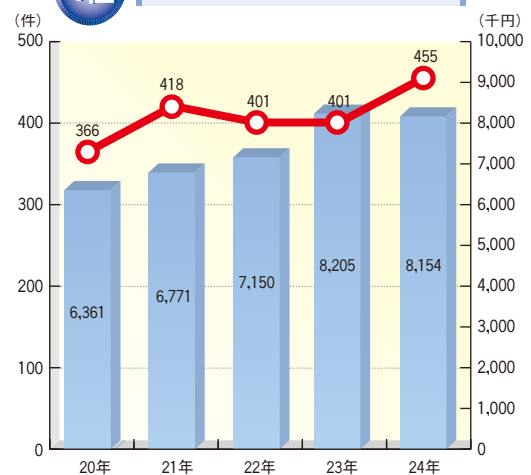
3位

屈折及び調節の障害



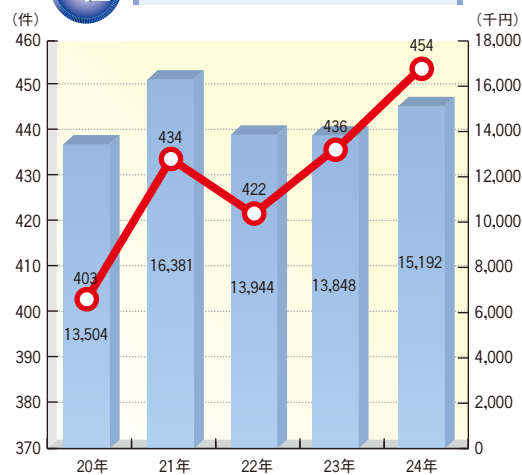
4位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



5位

糖尿病



6位

その他の歯及び歯の支持組織障害

